

## 合併市に関する調査

記入月日：平成16年11月11日

### 基礎情報

都道府県・市名	茨城県・日立市（ひたちし）
合併期日	平成16年11月1日
合併形式	編入合併
住所（旧市町村名も記載）	茨城県日立市助川町1-1-1(旧日立市)
人口（合併直近の国調）	206,589人（H12国調）
面積	225.45km <sup>2</sup>
議員定数	条例定数32人、在任特例期間46人
関係市町村名	日立市、十王町

### 関係市町村合併直前の状況

関係市町村	市町村名	人口（人）	面積（km <sup>2</sup> ）	議員数（人）	高齢化比率（%）
	日立市	193,353	153.33	32	16.5
十王町	13,236	72.12	14	17.2	
合計	-	206,589	225.45	46	-

\* H12国調ベース

\* H12国調ベース

### 関係市町村の財政状況

\* 数値は合併直近の決算数値を使用。ただし、平成14年4月1日以降合併の場合、合併直近の予算を記入。

平成16年度予算

関係市町村	市町村名	歳入合計（千円）	地方税（千円）		指定団体等の指定状況	財政力指数
			地方税	地方交付税		
日立市	55,466,000	25,703,269	4,500,000	山振、首都、市町村圏	0.809	
十王町	5,547,057	1,220,925	1,391,580	市町村圏、特定農山村、指定表選定	0.451	
合計	-	61,013,057	26,924,194	5,891,580	-	-

## 合併の概要

合併協議会の期日	設置年月日：平成15年4月1日	解散年月日：平成16年10月31日
内容	両市町の合併に関する協議 合併特例法第5条の規定に基づく新市建設計画の作成 上記に掲げるもののほか、両市町の合併に関し必要な事項	
住民発議について	無	
市町村建設計画	計画の期間：10力年（平成17年度～平成26年度）	
基本計画の主要項目	新市の将来像 「活力ある 創造・交流・環境 都市」 - 自然と共生するにぎわいあるまちづくり - 新市の基本目標 21世紀を拓く創造性を育むまち うるおいある安全で安心して暮らせる快適なまち ゆとりと豊かさが享受できるまち	
旧市町村庁舎の利活用	旧十王町役場は、支所とする その他の庁舎利活用方策については、現在調整中	
電算システムの統合	1.新規システムの構築 2.既存システムの活用 3.相互システムの活用 4.その他 から選択	回答 2
議会の議員の定数に関する特例	無	有の場合： - 名
議会の議員の在任に関する特例	有	有の場合： 2年5ヶ月
議会の議員の報酬額	月額：51万円	
地域審議会の設置について	有	
内容	旧十王町区域に係る次に掲げる事項について、市長の諮問に応じ、答申すること。 ・新市建設計画の変更に関する事項 ・新市建設計画の執行状況に関する事項 ・その他市長が必要と認める事項 旧十王町区域に係る必要と認める事項について、市長に意見を述べること。	
地方税に関する特例	有	
内容	法人市民税については、合併年度（平成16年度）は日立市、十王町それぞれの税率を適用し、平成17年度から日立市の税率に統一する。	
合併特例債発行限度額（億円）	180.2億円	

## その他

協議された事項	主要項目について、簡単な内容を含め <b>10項目</b> ご記入ください。（例：庁舎の位置 等）
	合併の方式 合併の期日 新市の名称 新市の事務所の位置 財産及び公の施設の取扱い 議会の議員の定数及び任期の取扱い 農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い 地域審議会の取扱い 地方税の取扱い 一般職の職員の身分の取扱い（合併協定書に掲げる項目順に10項目を記載していません。）
	残された課題について、箇条書きでご記入ください。  ・旧十王町役場庁舎の利活用